



松ヶ枝地区 小中一貫教育について

松ヶ枝中学校と山の手小学校では、子ども達の学びを円滑につなぎ、健やかな成長を目指して、小学校と中学校が連携した教育活動の充実を推進しています。

令和4年度は、中学校教員による「かけっこ教室」、部活動体験、児童会と生徒会の交流等の取組を行いました。令和5年度も、様々な活動を通して小中一貫教育を推進していきます。

保護者・地域の皆様、松ヶ枝地区小中一貫教育の取組へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

小中一貫教育のテーマは「つなぐ」

松ヶ枝地区小中一貫教育のテーマは「つなぐ」です。「目指す児童生徒の姿をつなぐ」、「子どもの学びをつなぐ」、「子どもの心をつなぐ」、「小中教職員をつなぐ」、「家庭・地域・学校をつなぐ」等、「つなぐ」ことで、子ども達が「この地域で育ってよかった。」と愛着と誇りを持つことができるような学校環境をつくります。

小中一貫教育グランドデザインを各校のHPに掲載しています。ぜひご覧ください。

小中一貫教育 1学期の取組

① 中学校教員による5・6年生の体育指導

今年度は、松ヶ枝中学校の西村先生が山の手小5、6年生の体育を指導しています。中学校の先生の専門的な指導を受けることで、子ども達の体力向上を目指します。



② 中学校の「総合的な学習の時間発表会」の様子を視聴しました。

山の手小学校の6年生が、松ヶ枝中学校の生徒たちによる「総合的な学習の時間の発表会」の様子を動画で視聴しました。中学生の修学旅行や見学旅行のまとめの発表を視聴して、発表の仕方を学んだり、中学校生活への見通しを持ったりすることができました。



③ 潮ねりこみ参加

PTA や町内会の皆さんと一緒に、「山の手小 松ヶ枝中 踊り隊」として潮ねりこみに参加しました。中学生が先頭になって、みんなで元気に踊り、交流を深めました。

2学期以降も、中学校の先生による小学校での授業や、行事での交流等、様々な取組を企画しています。

教職員も交流しています

小中の教職員の交流会を行いました。小グループに分かれて、学校の様子について話し合ったり、小中合同で行う取組を企画したりしました。

教職員同士のつながりも大切にしています。

